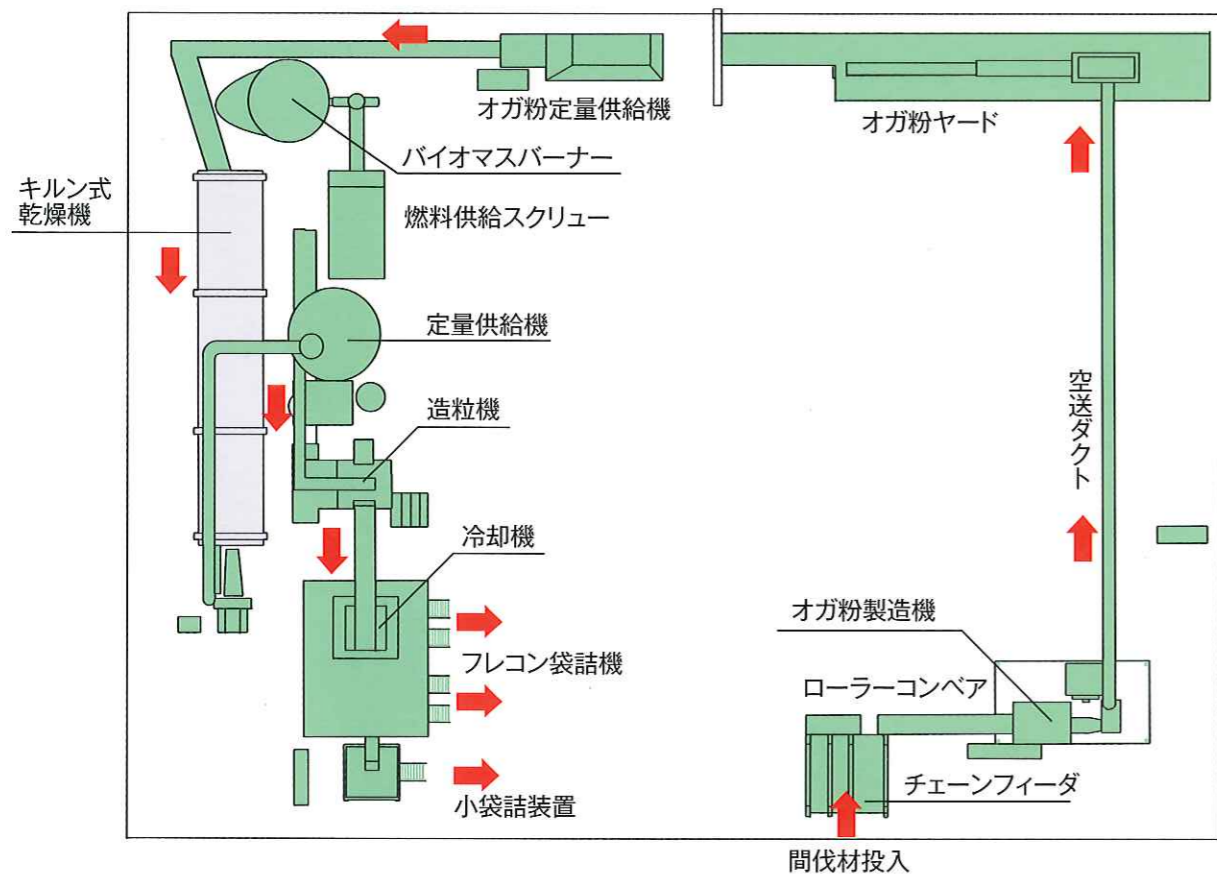
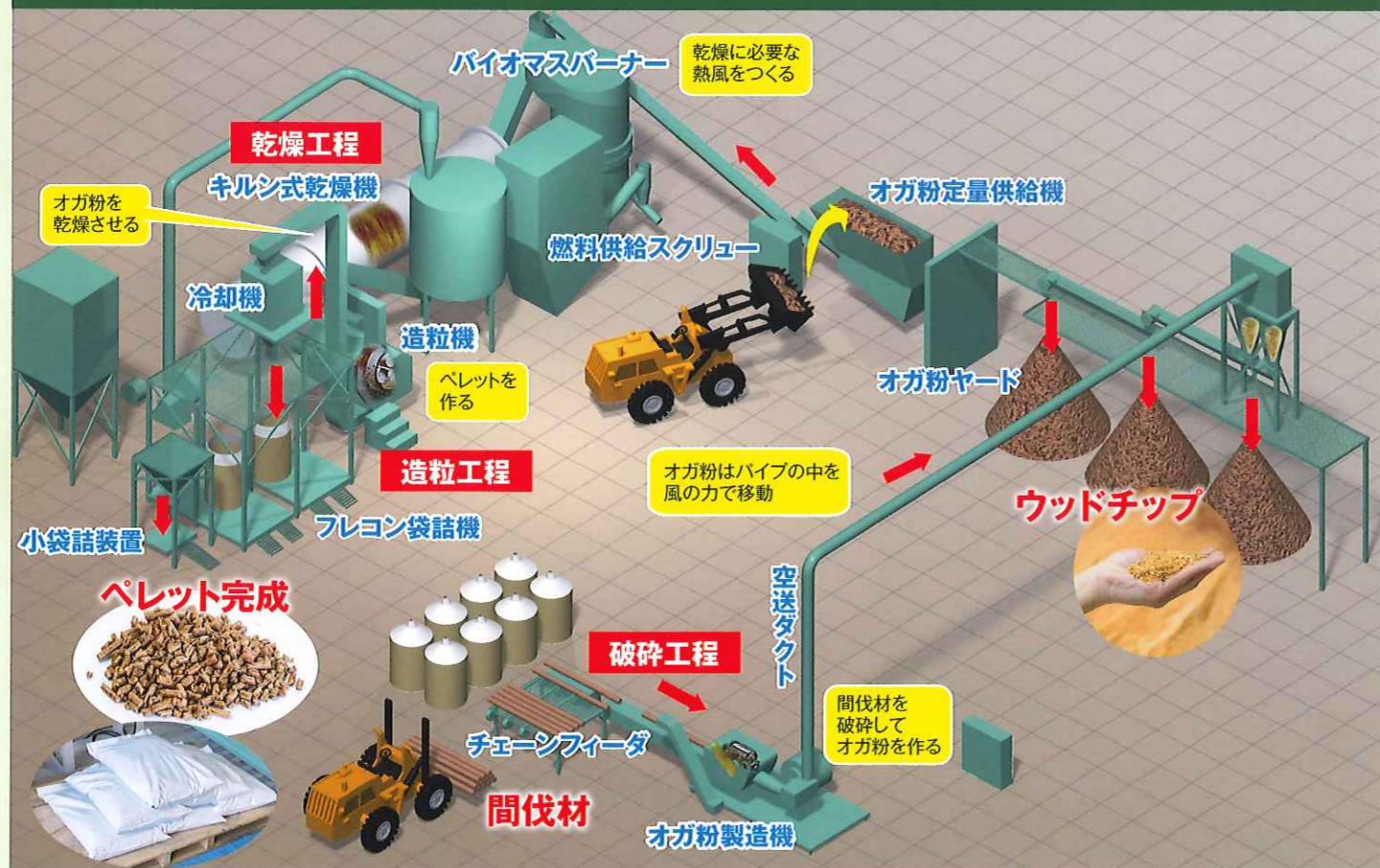


施設概要図



木質ペレットができるまで



木質バイオマス 生産施設



富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田 5605 番地 3 TEL(0555)22-3355 FAX(0555)23-3425
 ホームページアドレス: <http://www.onshirin.jp> E-mail アドレス: kumiai@onshirin.jp

富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合



ごあいさつ

組合入会管理地の森林資源を利用した伐採・搬出・加工等の燃料化システムを基盤とする、地域循環型木質バイオマスエネルギー利用体系の構築を目的とした木質バイオマス生産施設が平成27年3月をもちまして竣工となりました。関係諸機関、関係者各位のご支援とご協力に深甚の敬意を表します。

組合入会管理地から生み出される森林資源を適正に利用することは、森林が持つ本来の機能を発揮させ、山地災害の防止や水資源の保全など、地域の安全な生活基盤を確保することにつながります。また、温室効果ガスの吸収による温暖化防止や生物多様性の保全といった地球規模の環境問題の改善や、豊かな自然にふれあう場を提供することによる住民福祉の向上にも貢献します。

木質バイオマスエネルギーは、持続可能な社会の構築に不可欠な再生可能エネルギーの1つです。これから富士北麓地域の皆様とともに、エネルギーの生産から消費までを地域でまかなう「エネルギーの地産地消」を軸とした循環型システムを構築することは、持続可能な社会の実現に寄与するだけでなく、先祖から引き継いだ豊かな資源や美しい自然環境を未来へ引き継いでいくための手段であり、古くから森とともに生きてきたこの地における新しい森との共存方法であると考えております。

今後とも、本施設が積極的に活用されることと関係各位のより一層のお力添えをお願い申し上げまして、竣工のご挨拶とさせていただきます。

富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合

組合長 佐藤 幸三

木質バイオマス利活用による持続可能な社会



施設概要

施設名称	富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合 木質バイオマス生産施設
場所	山梨県富士吉田市上吉田5605番地3
敷地面積	251,523.83㎡(全体面積)
建物構造	鉄骨造平屋建て
延床面積	工場棟 704.18㎡ 事務所棟 60㎡
製造能力	1) 生産能力: 木質ペレット 800kg/h以上 2) 製品木質ペレット: 形状φ6mm×L15~30mm程度
付帯設備	オガ粉製造機: 1台 オガ粉乾燥機: 1台 ペレット造粒機: 1台 フレコン袋詰機: 2台 小袋詰装置: 1台
総事業費	366,562,800円 (防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金額 244,375,000円) 本体工事費: 164,224,800円(補助額 109,483,000円) 付帯設備: 171,072,000円(補助額 114,048,000円) 備品: 31,266,000円(補助額 20,844,000円) (ホイールローダ、フォークリフト)
工期	着工 平成26年6月16日 完成 平成27年3月23日
設計施工業者	施工 タカムラ建設株式会社 設計・監理 有限会社万陽